

「物理学演習第二」の履修登録について

～～「図学・図形デザイン第二」(月曜7・8限), 「図学製図」(木曜7・8限)

および「図形科学とCG」(火,木曜7・8限)と履修時間が重なっていた場合～～

上記の場合、「物理学演習第二」を、別の曜日に開講しているクラスに変更することを認めます。その場合、講義科目(3Q「電磁気学基礎1」4Q「電磁気学基礎2」)も一緒に、「物理学演習第二」に合わせたクラス(=原則、同じアルファベットのクラス)で履修登録を行ってください。

ただし、電磁気学基礎を足立先生担当クラス(E, O クラス)で履修する場合は、同一内容である別曜日の演習クラスと組み合わせることも可能です。

※「物理学実験」は割り当てられた曜日でのみ、受講することができます。そのため、図学系科目の履修ために「物理学演習第二」の曜日を変更する場合は、「物理学実験」を履修することはできません。

電磁気学基礎講義の日時を変えずに演習の曜日を変更するには下のような方法があります。

月曜 7・8 限が演習の場合			変更後 (演習曜日)
電磁気学基礎クラス(大文字) + 演習クラス(小文字)			
A+a B+b	➡	C+c (火) D+d (火)	
E+e F+f	➡	E+o (木) G+g (火) H+h (火)	

火曜 7・8 限が演習の場合			変更後 (演習曜日)
電磁気学基礎クラス(大文字) + 演習クラス(小文字)			
C+c D+d	➡	A+a (月) B+b (月)	
G+g H+h	➡	E+e (月) F+f (月) E+o (木)	

木曜 7・8 限が演習の場合			変更後 (演習曜日)
電磁気学基礎クラス(大文字) + 演習クラス(小文字)			
K+k L+l	➡	J+j (金)	
O+o P+p	➡	O+e (月) M+m (金) N+n (金)	

講義「電磁気学基礎」を曜日や時限の異なるクラスへ変更することは、他の必修科目の変更も必要になる場合があります。また、担当教員が異なる講義「電磁気学基礎」と演習「物理学演習第二」の組み合わせは推奨されません。